

## 補助金のご案内

# 地震対策器具設置等補助金

令和6年4月より、以下の  
**地震**対策器具の購入等にかかる  
経費の一部を補助します。

※対象区分ごとに上限額が異なります



### I 感震ブレーカー

地震等で揺れを感知した際、  
電気を自動で止める器具で、  
火災発生を予防します。



### II 家具類の転倒防止器具

地震発生時の家具類の  
転倒・落下・移動を  
防ぎます。

補助額等の詳細については  
裏面をご確認ください。

## 補助対象者

町内に居住しておりかつらぎ町の住民基本台帳に記録されている世帯の代表者

## 補助区分

A区分・・・B区分以外の世帯

B区分・・・下記のいずれかに該当する世帯

- ①満65歳以上の者のみで構成する世帯
- ②要介護状態区分が要介護2以上に該当する者を含む世帯
- ③身体障害者手帳の交付を受け、かつ、障がいの程度が1級又は2級に該当する者を含む世帯
- ④療育手帳の交付を受け、かつ、障がいの程度がAに該当する者を含む世帯
- ⑤精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、かつ、障がいの程度が1級に該当する者を含む世帯
- ⑥医療受給者証の交付を受けている者を含む世帯
- ⑦和歌山県指定特定疾患医療受給者証の交付を受けている者を含む世帯

## I 感震ブレーカー

※一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤規格（JWDS0007付2）に定める構造及び機能を有する分電盤タイプのもの

※100円未満 切り捨て	補助率	上限額
A区分	1 / 4	1万円
B区分	1 / 2	2万円

## II 家具類の転倒防止器具

※対象となる器具類については危機管理課までご相談ください。

※1,000円未満 切り捨て	補助率	上限額
A区分	1 / 4	5千円
B区分	1 / 2	1万円

### [家具類の転倒・落下防止対策の例]

ベルト式  
冷蔵庫は壁にベルトで  
固定する。

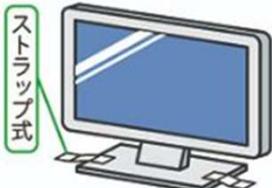
つつぱり棒(ポール)

扉開放防止器具

L型金具  
壁に強度が足りない  
場合は、あて板  
をつけネジが抜け  
ないようにする。

粘着マットやベルトなどで  
電子レンジを固定すると  
ともに、台も壁に固定する。

連結金具  
上下に分かれてい  
る家具は連結する。



ストラップ式

ガラス飛散  
防止フィルム

ストッパー式  
つつぱり棒を使用す  
るときに併用する。

※家具転倒防止器具は、ホームセンターや量販店などで販売しています。  
※壁にキズをつけずに、取り付けられる器具もあります。

参考：東京消防庁「家具類の転倒・落下・移動防止対策」